

普及だより

第166号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課

沖縄県石垣市真栄里438-1

TEL 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

TEL 080-8579-7516

八重山から 青年農業士 指導農業士 認定!



地区伝達式



認定式

9月3日に那覇市で令和7年度沖縄県農業士等認定式が開催され、八重山地区から青年農業士1名、指導農業士1名が認定されました。



令和7年JA石垣牛枝肉共励会脂肪質賞受賞。石垣島和牛改良組合青年部の役員を務めており、地域農業の発展に対し貢献する。

また、2025おきなわ島ふ〜どGPで最優秀賞を受賞するなど、6次産業の取り組みにも力を入れている。

宮良 央氏 (石垣市:肉用牛繁殖・肥育)



平成25年度に青年農業士に認定。地域中学校の農業体験学習等を受け入れ、また各種農業関係組織の役員を務め、地域農業の発展に尽力している。

また、青年農業士として八重山農業士会の副会長など役員を務めている。

杉本 繁文氏 (与那国町:薬用作物)

(担当:舞木)

カボチャの病害虫・風対策等の事前準備はしっかりと！

定植準備

- ・ 高畝で排水対策
- ・ 植付前の深耕
- ・ マルチの利用
(肥料流亡防止 & 雑草管理の省力化)
- ・ 敷草は株元まで
(土はね防止で病害リスク減)



季節風対策

果実の肥大

- ・ 着果後、**20日間が果実肥大の勝負!!**特に、肥大期には十分な灌水&追肥を行うこと!
- ・ ソフトボールの大きさになったらカボチャシートを敷く。
- ・ 日焼け防止で品質向上!



ウイルス病対策

- ・ 防風ネット、ソルゴーで圃場を囲む
- ・ 周辺露地のウリ科野菜(植物)を除去する
- ・ うどんこ病、褐斑細菌病は**硫黄粉剤やZボルドーで予防散布の徹底を!**→下葉の枯れ上がり防止

病害虫対策

(担当:我那覇)

オクラでの追肥省力化に向けた緩効性肥料の利用

緩効性肥料の**オクラ専用肥料**(24-8-12、琉球肥料株式会社)は、**春夏栽培の開花期以降2～3か月の追肥が省略**が期待できます。令和7年2月末播種「大和ティダ」でオクラ専用肥料の全量基肥による追肥省力化の展示圃を設置しました。

処理	施用量(kg/10a)			肥料代 ¹⁾ (円/10a) ①	労働費 ²⁾ (円/10a)			生産費 (円/10a) ①+②	同左 指数
	基肥	追肥	合計		基肥	追肥	合計 ②		
農家慣行	120	133.3	253.3	37,848	2,778	5,333	8,111	45,959	(100)
全量基肥	120	0	120	28,974	2,789	0	2,789	31,763	(69.1)

【結果概要】

- ・ 緩効性肥料の資材代は、120kg/10aで28,974円 (R6年11月時点)
- ・ 4～6月のオクラの生育、商品果収量は慣行と同等以上 (データ省略)
- ・ 生産費(肥料代+労働費)は、慣行 (2回追肥) とくらべて約30%低減

オクラ専用肥料の利用により追肥省力化の可能性が示唆

(担当:我那覇)

畜産みどり認定 ～伊盛牧場（県内認定第1号）～

◎伊盛牧場の自給飼料生産の取組が畜産のみどり認定を受けました！
(石垣市)

～伊盛牧場の取組～

・堆肥や発酵スラリーの草地への施用



家畜排泄物

堆肥化・発酵

発酵
スラリー

堆肥

草地へ散布



収穫

➡化学肥料を通常の半分量に削減

化学肥料の使用削減は、環境負荷だけでなく肥料代削減にも繋がる取組です。

堆肥等の活用をご検討される際は、
ぜひ普及課にご相談ください。

みどり認定とは、

「みどりの食料システム法に基づき、
環境負荷低減事業活動を行おうと
する農林水産業者は、「環境負荷
低減事業活動実施計画」を作成し、
知事の認定を受けることができる」と
いう制度です。



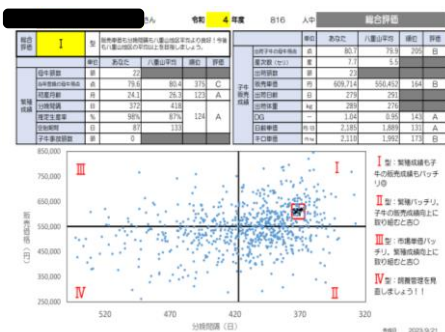
認定式
の様子

左：八重山農林水産振興センター宇地原所長 右：伊盛氏

経営力アップを目指して

「牛農家の個別成績表」

を活用しませんか？



・「牛農家の個別成績表」は、

3つのデータを結合した1年単位の成績表です。

- ① 八重山・黒島家畜市場のJAセリデータ（当年）
- ② 家畜改良協会の登記登録データ（当年度）
- ③ 農業共済の死亡疾病データ（当年）

配布希望の際は、普及課畜産担当（西平）までお問い合わせください。

花芽分化に向けた管理(マンゴー)

○晩秋芽の処理

遅れて発生する新芽(晩秋芽)は充実する期間が確保できないため開花が遅れたり、花芽分化しない可能性が高くなる。⇒ 11月中旬時点で未緑化の新芽(または新芽の葉のみ)は切除する!
(事例)



○防風林やハウス環境の整備を行い、冷気を取り入れる

○保温開始(ビニール被覆)のタイミングを理解する

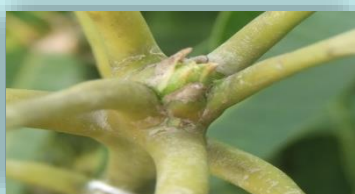
出蕾がみられない時点で保温すると花も芽も動かない枝が多くなり着花率が低下する。動いたとしても新梢になる可能性もある。

⇒ ハウス全体の8割の枝に出蕾が確認できたら保温開始する!

↑新芽の葉のみ切除の場合、枝は切除せずその頂点から花芽が期待できます。



A 芽が閉じている



B 芽が割れている



C 芽が膨らんでいる

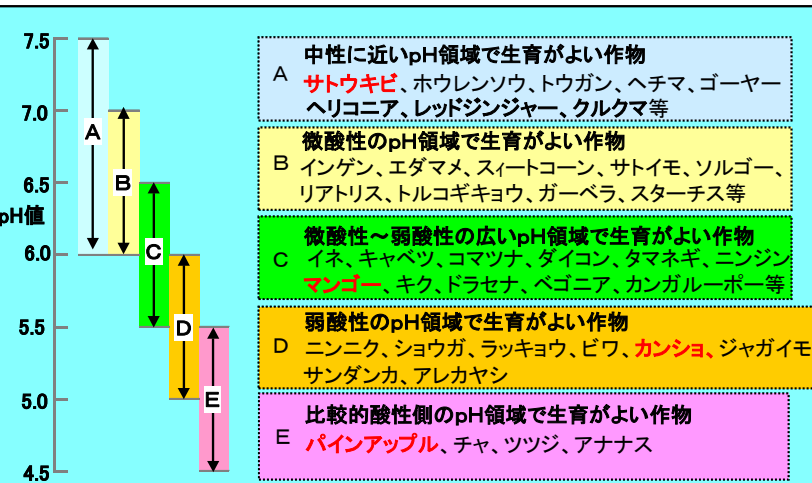
⇒ ハウス全体の枝の8割がBやCの状態になってから保温開始!

(担当: 新城)

pH, ECの測定は普及課にて随時受付しています

作物別最適pH領域

EC値と施肥の加減



EC (ms/cm)	硝酸態窒素推定量 (mg/100g)	施肥の加減と対策
0.3以下	0	施肥は普通量 基肥普通量、追肥は生育の状況を見て決める。
0.3~1.0	0~30	基肥普通量の1/2、追肥は生育の状況を見て決める。
1.0~3.0	30~57	無肥料で栽培できる。深耕や天地返しで土壌改良を行う。
2.0~3.0	57~83	灌水し除塩を行い、ハウスのカバーを除去し雨水にさらして除塩に努める。
3.0以上	83以上	

* 基肥の普通量は各作物ごとの施肥基準に準ずる。



石や植物を取り除いて乾燥させ、かなづちや瓶で砕き、ざるやふるいで振るう。



作物には生育に適したpHがあります。特に新規作物を栽培する際には事前にpHの確認をお願いします。

持ち込みサンプルは左図のように調整し、1サンプルにつき50g程度で十分です。

(担当: 儀武)